

品川区3競技応援キャラクター(左からビーチウ、シナカモン、やたたま)



好奇心に  
**ステップアップ!**

脳にときめき☆発見×図書館 ~特集コーナーのご紹介~  
ステップアップは新しい図書館で

しながわの図書館めぐり「ゆたか図書館から源氏前図書館」

FAMILY LIBRARY「ティーンズ向けおすすめの本/児童コーナー紹介[大井図書館]」

しながわ!活動レポート「品川リハビリテーションパーク」

熱血!新着くん!「二人は書庫に寄って」



撮影地:表紙・裏表紙ともに品川区立大崎図書館(北品川5-2-1 2F)



品川区立図書館広報誌「LiLiLi(リ・リ・リ)～Life Link Library～」

2018年秋号 No.7(年2回発行)

発行:品川区立図書館

(代表:品川図書館 ☎ 3471-4667 Fax 3740-4014 北品川2-32-3)

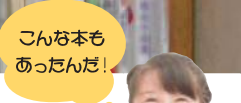
■本誌に掲載している表紙絵・写真は、各出版社等の許諾を得て使用しています。■古紙を配合した紙を使用しています。



品川区立図書館  
ホームページへ



【特集コーナーって?】  
何か面白い本を読みたい!  
棚をあちこち回りたいけど  
今日は時間がない…  
そんな思いをしたことは  
ありませんか?  
そんなときは  
ぜひ特集コーナーへ!!



年に数回、区内すべての図書館で同じテーマの特集をしています。同じテーマでも図書館ごとの見せ方によってガラリと雰囲気が変わるので、ぜひいろんな図書館を見比べてみてはいかがでしょうか?

- ・「環境月間ブックフェア」(6月)
- ・「平和フェア」(8月)
- ・「障害者週間」(12月)
- ・「読書フェア」(春と秋) etc.



— 全館統一テーマ —



# 脳にときめき★発見×図書館 新たな好奇心を求めて ～特集コーナーのご紹介～



## コラム column

日々の特集に加え、その時々々のニュースにスポットを当てたイレギュラーな特集もあります。芥川賞・直木賞の発表、中学生棋士の誕生、著名作家の追悼など、図書館ならではの幅広い視野で本を集めたタイムリーな特集は見応えがあります。

さらに、区内図書館での認知症に対する取り組みの一環として、一部の図書館ではより行き届いた情報提供を目指し、特設展示を行うことも。ぜひご注目ください。

また、過去に好評を博した例として、「本の福袋」があります。どんな本が入っているかは借りてからのお楽しみ。袋には本が3冊、「招福」「干支」「挑戦」など、新年に読みたいくなるテーマを取り揃えました。

特集コーナーは二度と同じもののない、図書館の顔です。お立ち寄りの際には、新しい発見にときめいてください。



## — CD 特集 —



「図書館と言えば本」と思っている人も多いのではないだろうか。

実は品川区立図書館にはCDもたくさんあります。予約もできるので、まだ借りたことのない人はぜひご利用ください。

一部の図書館ではCDも特集しています。本と同じく1つのテーマでクラシックやJ-POP、落語、イージーリスニングなどの多彩なCDを紹介しています。あまりCDを知らない人はもちろんのこと、音楽が好きな人にもオススメです。きっとお気に入りの1枚が見つかりますよ。



## — 日々の特集 —

品川区立図書館では、さまざまなジャンルの本やCDを気軽に手に取っていただけるように、1つのテーマで資料を集めたコーナーがあります。

たとえば「健康」に関する本を借りたいと思ったとき、どの棚に行けばいいか迷うことはありませんか?

ウォーキングの本を借りるか、レシピ本なのか、それとも偉人たちの健康法なのか…?

「医学」や「料理」、「歴史」など、別々の棚にある本を同時に選べるのが特集コーナーの魅力です。棚に並んでいるときはまた違った新しい発見やとぎめきがあること間違いなし!

また、図書館によって展示方法はさまざま。テーマも季節やニーズにあわせて随時更新し、常に新しい特集を用意してお待ちしています!



平成30年2月19日(月)にオープンしました。予約した品川区立図書館の資料を受け取ることができる図書取次機能の他に、利用カードを作ることができます。また子ども向けの児童図書が約1,000冊置いてあり、施設内で閲覧することもできます。地域の皆様へ実施したアンケートで愛称は「おおさきこども図書館」となりました。

reading space  
読書スペース

acceptance  
受付

entrance  
入口



約1,000冊ある児童図書を閲覧できるスペースです(靴を脱いでご利用ください)。赤ちゃんと一緒にママ・パパがよくいらしゃいます。窓際には親子で座ることのできるソファもあります。

予約した資料を図書館に行かなくてもこちらの窓口で受け取ることができます。通学・出勤前や帰り道にお気軽にお立ち寄りください。予約資料を受け取る際は利用カードをお忘れなく。

大崎駅西口から徒歩4分。駅から歩行者デッキで接続し、雨の日でも傘いらずで来所することができます。施設は建物の2階奥にあるのでご注意ください。



Osaki library

大崎図書館

北品川5-2-1 2F ☎3440-5600 FAX.3440-5604



ステップアップは新しい図書館で

# Step-Up at the new library

平成30年6月1日(金)に移転・オープンしました(大崎図書館、品川リハビリテーション病院、介護老人保健施設ソピア御殿山が一体となった複合施設)。利用者の「知りたい」・「学びたい」に応えるライフサポート図書館を目指します。新しく、綺麗な図書館であなただけのお好みの1冊を見つけてみてはいかがでしょうか。

view seat  
閲覧席

acceptance  
受付

entrance  
入口



眺めが良い窓際には多くの閲覧席を用意しています(持込パソコン席有)。調べものをする際などぜひご利用ください。

図書館とは思えないオシャレな空間・大きな赤いソファが利用者をお出迎えます。お問い合わせや不明点などがありましたら受付スタッフにお声かけください。

大崎駅東口から徒歩8分。入口はこちらです。自動ドアを入るとエントランスです。すぐ右手にある階段かエレベーターを使って2階上がると図書館です。

## Osaki Station west exit library facility

大崎駅西口図書取次施設(おおさきこども図書館)  
大崎2-11-1 大崎ウイシティテラス2F ☎5487-6551 FAX.5487-6588



# しながわの図書館めぐり

## 第5回

### ゆたか図書館→源氏前図書館

品川区の図書館をめぐる散策路。今回のおすすめは、ゆたか図書館から源氏前図書館へのルートです。歴史と文化薫る名所はもちろんのこと、周辺地域にゆかり深い七福神めぐりや、ふらっと気軽に立ち寄れる銭湯も充実しています。いまも看板建築が残るレトロな街並みを楽しみながら、好奇心の旅に出かけてみませんか。



アクセス：東急大井町線「戸越公園駅」より徒歩7分



- ★ ゆたか図書館 豊町 1-17-7
- 1 伊藤博文公墓所
- 2 上神明天祖神社
- 3 法蓮寺
- 4 ottoパン
- 5 立会川緑道と児童遊園
- 6 荏原町商店街
- 7 星の湯
- 8 松の湯
- ★ 源氏前図書館 中延 4-14-17



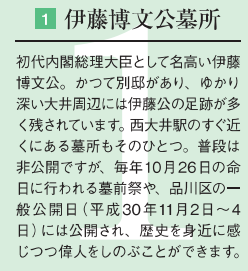
### 1 伊藤博文公墓所

初代内閣総理大臣として名高い伊藤博文公。かつて別邸があり、ゆかり深い大井周辺には伊藤公の足跡が多く残されています。西大井駅のすぐ近くにある墓所もそのひとつ。普段は非公開ですが、毎年10月26日の命日に行われる墓前祭や、品川区の一般公開日（平成30年11月2日～4日）には公開され、歴史を身近に感じつつ偉人をしのぶことができます。



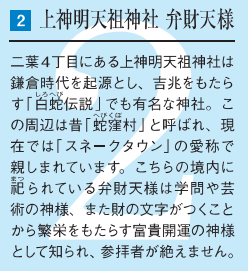
### 3 法蓮寺 恵比寿様

荏原町駅から徒歩1分の法蓮寺は、文永年間にこの地を治めていた荏原義宗の館跡に開山したと伝えられる名刹です。源氏の末裔と称される荏原氏の城館は、法蓮寺の後ろに控える旗岡八幡神社へと続く広大な敷地だったそうです。境内のお社は、由緒ある恵比寿様が鎮座され、商売繁盛の神、また福の神として地域の安穏を日々見守っています。



### 2 上神明天祖神社 弁財天様

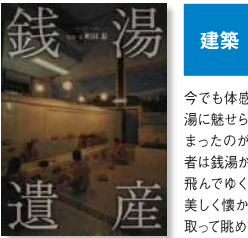
二葉4丁目にある上神明天祖神社は鎌倉時代を起源とし、吉兆をもたらす「白蛇伝説」でも有名な神社。この周辺は昔「蛇窪村」と呼ばれ、現在では「スネークタウン」の愛称で親しまれています。こちらの境内に祀られている弁財天様は学問や芸術の神様。また財の文字がつくことから繁栄をもたらす富貴開運の神様として知られ、参拝者が絶えません。



### 絵本 「いきもの特急カール」

木内達朗 著  
岩崎書店  
問合せ番号：1120388590

池井戸潤氏の小説「下町ロケット」の装丁、イラストでも知られる木内達朗氏による絵本。宇宙から来たいきものカールはとても力持ち。カールが引っ張る特急は大人気。ある日、崖で崩れた山に閉じ込められた人を助けに行くことに。雷が苦手なカールは、無事みんなを助けることができるでしょうか？ がんばれカール！



### 建築 「銭湯遺産」

町田 忍 写真・文  
戎光祥出版  
問合せ番号：1101334845

今でも体感できる文化遺産。銭湯。そんな銭湯に魅せられ、まさに「どっぷり」とはまってしまったのがこの本の著者・町田忍氏です。著者は銭湯があると聞けば、日本全国どこへでも飛んでゆく。その30年の集大成が本書です。美しく懐かしいカラー写真が満載。ぜひ手に取って眺めてください。



### 5 立会川緑道と児童遊園

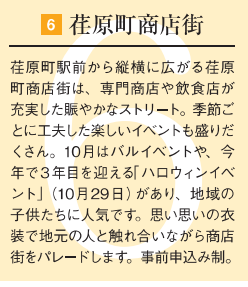
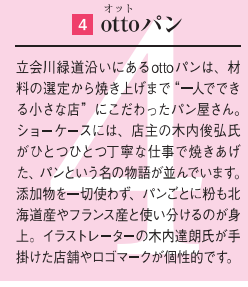
目黒区の碑文谷一丁目付近を上流端とする立会川。昭和20年代ごろまではザリガニ捕りもできるきれいな小川でしたが、今では暗渠となり、緑道や児童遊園が整備されて新たな憩いの空間となっています。水の気配に耳を澄まし、西小山駅から荏原町駅へ、また西大井駅から大井町駅へ、そして東京湾へ流れ込む立会川を想いながら、散策を楽しんでみませんか。



### 気軽に銭湯めぐり

#### 7 星の湯 8 松の湯

銭湯が点在する散策エリア。散歩の途中でふらっとのれんをくぐれば、癒しの湯を運んだトロロ心地よい空間が待っています。昭和23年から今の場所で開催している星の湯は、天然温泉と露天風呂が魅力の湯。一週間に男湯と女湯を交代するので露天風呂も平等に満喫できます。また星の湯も昭和27年創業の歴史ある銭湯。天井が高く、大きな窓から入る陽光が照らす正面のタイル絵は必見です。★入浴料は大人460円。シャンプー、ボディソープは備付。10月10日の「銭湯まつり」にはラヴェンダー湯が楽しめます。



### 4 ottoパン

立会川緑道沿いにあるottoパンは、材料の選定から焼き上げまで“一人でも小さな店”にこだわったパン屋さん。ショーケースには、店主の木内俊弘氏がひとつひとつ丁寧な仕事で焼きあげた、パンという名の物語が並んでいます。添加物を一切使わず、パンごとに粉も北海道産やフランス産と使い分けるのが身上。イラストレーターの木内達朗氏が手掛けた店舗やロゴマークが個性的です。

### 6 荏原町商店街

荏原町駅から徒歩から縦横に広がる荏原町商店街は、専門店や飲食店が充実した賑やかなストリート。季節ごとに工夫した楽しいイベントも盛りだくさん。10月はバルイベントや、今年で3年目を迎える「ハロウィンイベント」（10月29日）があり、地域の子供たちに人気です。思い思いの衣装で地元の人と触れ合いながら商店街をパレードします。事前申込み制。

左列：星の湯 右列：松の湯

# 児童コーナー紹介 第5回

## 「家族連れの方にもおすすめの図書館」

# 大井図書館

周辺には品川歴史館や鹿島神社などの歴史スポットがある大井図書館。滝王子児童センターも併設され、児童書も多く取り揃えており、家族連れの方にもおすすめの図書館です。じゅうたんスペースでは、ゆつくり絵本・児童書をお子さんと楽しんでいただけます。

【最寄】  
東急バス「大井第一小学校」徒歩2分  
【住所／連絡先】  
大井 5-19-14 ☎ 3777-7151

### 1. 特集コーナー



季節や行事に関連した本や、図書館員がおすすめの本を展示しています。  
また、新しく入った本や、毎月発行している読みきかせおすすめリスト「ねえ、この本よんで!」など、テーマにそった本も展示しています。

### 2. 掲示物



展示コーナーでは特集にあわせて、図書館員が作成した手作りの掲示物を飾っています。  
また、展示本と一緒に、テーマや季節にあった折り紙も飾っています。折り紙の本も図書館にたくさんあります。

### 3. 閲覧席と児童棚



赤と緑の椅子がかわいらしい閲覧席です。充実した児童棚のとなりであり、お子さんの読書や調べものに最適です。児童棚は絵本・物語(よみもの)・知識(しらべもの)などの種類ごとに並んでいます。

### 4. 紙芝居・赤ちゃん向け絵本・外国語絵本



大井図書館では、紙芝居や赤ちゃん向けの絵本、外国語の絵本も、豊富にそろえています。  
このコーナーから隣接する滝王子公園もよく見えます。公園の緑やお花、子どもたちの遊ぶ様子が心が和みます。

### 5. みどりのコーナー



児童コーナーの奥にある、「みどりのコーナー」。じゅうたんの上に座って、お子さんとゆつくり絵本や児童書を楽しんでいただけます。  
おはなし会などの児童向け行事も行っています。

みどりのコーナーでは、おはなし会を開催しています。  
親子で楽しい時間を過ごしてみませんか？

#### 大井図書館おはなし会

- ① 幼児～小学生向け  
毎週水曜日 午後3時～3時30分
- ② 0.1,2歳児向け  
毎月第3日曜日 午前11時～11時30分



★その他  
図書館の利用カードは、0歳からつづけることができます。  
また、小学生・義務教育学校1年生までのお子さんが利用カードを作ると、黄色い図書館バッグをさしあげます。



## 図書館サービスの案内

★おはなし会  
毎週、区立図書館全館ともおなじく、17時～18時開催中です。  
※詳しくは開催日時については、別途おはなし会のチラシをご覧ください。区立図書館ホームページをご覧ください。

★ブックリスト  
図書館オススメ本を紹介したブックリストを区立図書館、おおさきこども図書館で配布しています。区立図書館ホームページでも掲載していますので、ご覧ください。

★はじめてのえほん  
4カ月健診を受けたらお子さんに、乳幼児向けの絵本やブックリストをお渡ししています。  
※絵本は引換券との交換となります。



### 中高生のためのコーナー

## ティーンズコーナー



品川図書館  
ティーンズコーナー

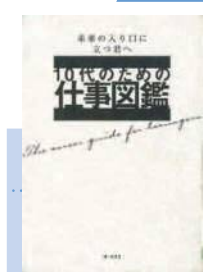
ティーンズコーナーとは、主に中高生のみなさんに向けた本を集めたコーナーです。部活動や進路などの学校生活に関すること、物語や古典などの読み物、趣味の本など、幅広く取り揃えています。中高生におすすめの本の特集やリストも配布しています。  
各図書館のティーンズコーナーを活用してみてください!!



五反田図書館  
ティーンズコーナー  
リスト

## ティーンズ向けおすすめの本

幅広く取り揃えた本の一部を紹介します。  
ぜひ、図書館に来て手に取ってみてください。



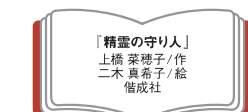
「10代のための仕事図鑑 未来の入り口に立つ君へ」  
大泉書店編集部/編  
大泉書店

「将来どんな仕事をしよう?」「どんな大人になろう?」と考えているあなたへ  
この本では、医師やデザイナー、銀行員といった職業から、お笑い芸人やゲームクリエイターなど幅広く361種類の仕事を紹介しています。

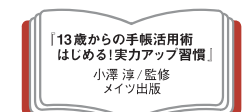


「凍てつく海のもうひとつのむこうに」  
ルーター・セベティス/作  
野沢佳織/訳  
岩波書店

じっくりと読書に没頭したいあなたへ  
第二次世界大戦末期を舞台に、戦火を逃れようとした4人の若者の視点で描かれた、歴史フィクションです。2017年カーネギー賞【イギリスの図書館協会が優れた児童文学に贈る】受賞作品。



ファンタジーの世界を満喫したいあなたへ  
女用心棒のバルサは、チャーム皇子の護衛を依頼されます。この皇子は、精霊が体に宿る(精霊の守り人)だったのです。人と精霊の世界が混在する痛快ファンタジーの第一弾。



「学校や塾や部活で忙しく、時間がない!」と悩んでいるあなたへ  
手帳は、未来の予定だけを記入する物と思いませんか?手帳を上手に活用することで、自分自身を振り返ることができ、それが時間の有効活用につながるのです。



# ★図書館新入物語★

## 熱血! 新着くん!




新着くん

ゼンジー

図書館に入ったばかり、勉強熱心な新刊本。新入りと呼ばれると嬉しい。「連載開始から二年半も経っているのに、まだボクを新入りと呼んでくれるんですね!」

本名は全集爺。普段は書庫で暮らしている。新着くんの大先輩で物知りだが、生き字引と呼ばれるとムスとする。「ワシは辞書ではない」

### 第5話 二人は書庫に寄って

ブックポストから回収され、返却処理を受けた新着くんとゼンジーは書庫へと向かう。

「ふぁ～よく寝たわい」  
 「書庫はどっちですか!どっちですか!」  
 「ふおっふおっふおっ、そう焦らずともすぐじゃ。ほれ」  
 「おぉー!これが書庫!広い!」  
 「そうじゃ。開架に置ききれなく

なった本を保管しておるのじゃ。書架は電動で動くゆえ見た目よりたっぶり本が置けるんじゃぞ。ふおっふおっふおっ「開架って何ですか?」「ふむ。誰でも入れるフロアにある書棚のことじゃ。反対に書庫は閉架とも呼ばれるな」「なるほど!勉強になります!」「ふおっふおっふおっ。何でも聞かすよ。新着老い易く学成り難し、じゃ」

「全集爺はいつから図書館にいますか?」「ゼンジーでよい。そうじゃのう。目録カードを使って管理されておったところからおるか?」「ゼンジー、目録カードって何?」「気安く呼ぶでない」「すみません」「目録カードとは、今のMARCのアナログ版じゃ」

「MARCがわかりません」「ふおっふおっふおっ。マシーンリーダブルカタロギングの略じゃ」「ますますわかりませんが」「機械可読目録ちゅーてな。データで管理する書誌のことじゃて」「ITですね!(よくわかっていない)」「そうじゃITじゃ(こちらもよくわかっていない)」

「書庫の本って貸出はできるんですか?」「もちろんじゃ。保管場所の立ち入りが制限されただけで、図書館の資料であることには変わらないからの。職員さんに言えば出してもらえるんじゃ」「それにしてもここは寒いですね」「そうなのじゃ。本を長く保存するため、本にとって心地の良い温度と湿度に保たれておるのよ」「たしかにひんやりして気持ちいいです。冬はちょっと寒いかも」「ふおっふおっふおっ慣れればなんてことはない。←」「寝たー!」

かくしてゼンジーに書庫を案内された新着くん。新着くんの見聞は広がるばかりだ!

「おお、どうした新着くん。もの問いたげな顔して。先輩さん!ゼンジーが言った目録カードって何ですか?」

「タイトルやら著者やら、本の情報を書き込んだカードのことや。図書館のホームページとか館内の検索端末で本を検索できるけど、昔はこの目録カードをもとに目的の本を探してたんや。」

「なるほど!便利になったんですね!さすがITです!ところで先輩さん、ITって何ですか?」

「よっしゃ教えた。ITはな「いつもあなたのそばに、図書館」\*の略や!」

「いつもあなたのそばに、図書館!」

(※本当は、インフォメーション・テクノロジーの略です。)

# 地域×図書館 しながわ! 活動レポート

このコーナーでは、図書館、本、読書などとの繋がりがある品川区内の地域活動にスポットをあてて紹介していきます。平成30年6月に新しく開館した大崎図書館との複合施設になっている「品川リハビリテーションパーク」から、運営の公益財団法人河野臨牀医学研究所理事の松崎安孝さんにお話を伺いました。

品川リハビリテーションパーク (北品川5-2-1 URL <http://www.kcmi.or.jp>)



**Q:品川リハビリテーションパークとはどのような施設なのか教えてください。**  
 A:8階建の建物2階に大崎図書館が入っていますが、2階以外には、病院と介護老人保健施設が入っています。品川リハビリテーションパークは、その2つの施設で構成されています。急性期医療が終了し、回復期のリハビリ医療を行う「品川リハビリテーション病院」、日常生活の復帰を目指して介護サービスをを行う「介護老人保健施設ソピア御殿山」が1つとあって、リハビリのサポートをしています。また、リハビリテーションパークを運営しているのが、内閣府からの認可を得た公益法人である河野臨牀医学研究所です。研究所では、「効率の良い介護と医療」の研究を行い、その成果を施設運営に役立てています。

**Q:患者さんや施設の利用者の方以外を対象とした取り組みはありますか?**  
 A:区内の介護福祉専門学校の実習や、NPOケア協議会のヘルパー教育など、介護職の育成を支援しています。また、大規模な災害が発生した際には、負傷者の応急処置や避難所での生活が困難な要介護者の受け入れを行います。様々な角度から区民のみなさまの生活を支える活動を行っています。

**Q:図書館との複合施設ですが、メリットはありますか?**  
 A:リハビリ施設を利用される方が、リハビリの合間などに楽しみとして読書や調べもの、図書館を利用することができるとは大きなメリットだと思います。これまでに、リハビリ施設と図書館が複合施設として取り組んだ事例はないので、これから図書館と連携してよい良いサービスを作っていきたいと思っています。

**Q:隣には御殿山小学校もありますが、近隣施設や地域との今後の連携した取り組みについて、教えてください。**  
 A:「医療施設・介護施設・行政・地域住民が一緒になって健康づくりをする」、こうした地域包括ケアの実現のために地域との連携を進めていきたいと考えています。品川区と協力しながら、病院・介護施設・図書館・小学校を中心に、「区民のみなさまと一緒に健康をテーマにした講演会や健康まつりなどのイベントを開催していきたいです。」

**Q:今後、図書館と連携した取り組みとしてどのような事を考えていますか?**  
 A:健康をテーマにした講演会は今後も継続して開催したいです。また、大崎図書館には健康コーナーがありますので、図書館を利用される方へも、健康情報の提供をしていきたいと思えます。図書館と協力して、専門スタッフによる誰でも気軽にアドバイスが受けられる健康相談も行っていきます。

**「終わりに」**  
 インタビュー当日は、リハビリテーションパークの施設を案内していただきました。玄関から浴室、お手洗い、キッチンなどを設置してワンルームマンションの一部屋を再現した在宅生活訓練室や、歩行訓練のために廊下に等間隔で自然の風景が映されたモニターなど、患者さんが日常生活へ戻れるように考えられた工夫が随所に見られました。また、木目調の天井や扉、窓から見えるグリーンカーテンなど自然に囲まれた居心地のよいゆとりのある病室、セキユリティカドを使用したり防犯対策など、患者さんの安心・安全に配慮した施設づくりがされていると感じました。そして、6月24日に行われた健康講演会では受講者から「次回はいつ開催するのですか?」といった期待の声もあがっていました。今後は、図書館と連携して健康相談の実施も期待できるので、図書館を利用される皆さんも健康への関心がさらに高まるのではないかと感じました。



6月24日、リハビリテーションパークにて行われた「健康講演会」の様子。当日は80名と多くの方にご参加いただきました!